

# 4.1 図形プロパティ

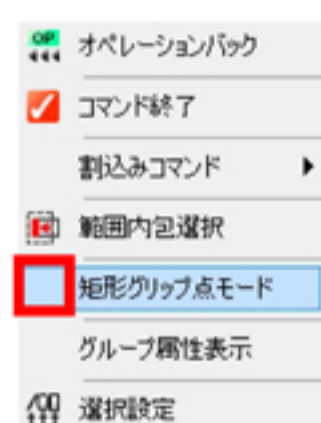
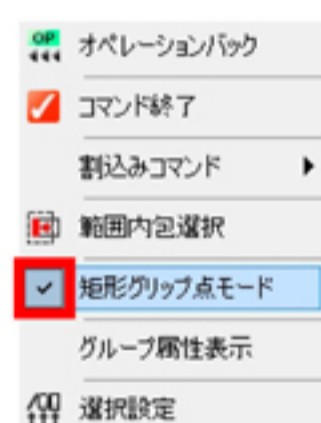
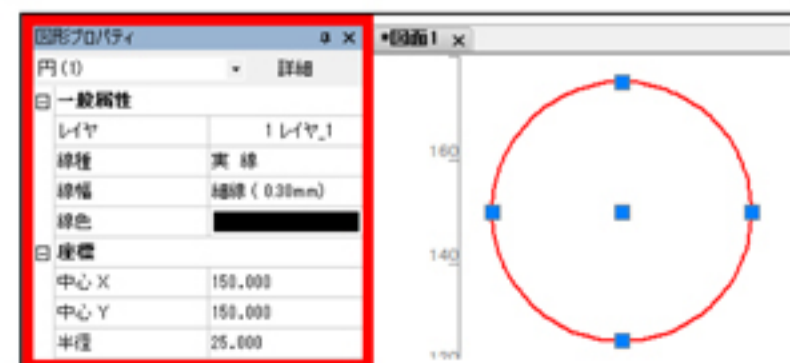
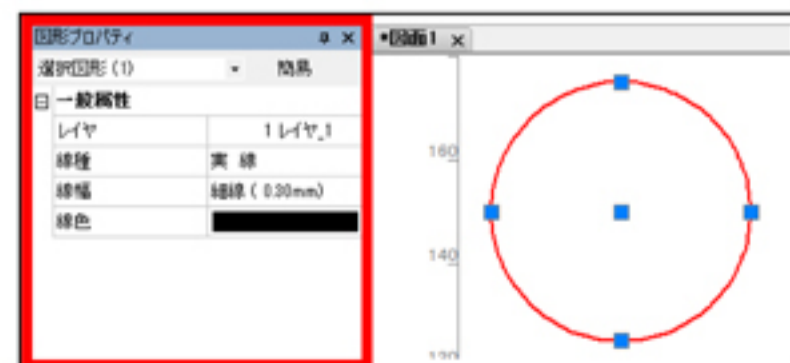
図形を編集する機能として図形プロパティ機能があります。編集したい図形を選択後、[図形プロパティ]画面で図形のサイズ変更や、レイヤ・線種・線幅・線色などの属性が変更できます。

寸法や引出線は、図形選択時に表示されるグリップ点をクリックすることで位置や長さを変更できます。この機能で編集全般の作業ができますので、従来であれば、「[編集]メニューのコマンドをクリックしてから図形を選択」という手順で行っていた編集作業を短縮できます。

**補足**  
 [図形プロパティ]画面が画面上に表示されていない場合は、[表示] - [多機能ビュー] - [図形プロパティ] をクリックして表示します。

## 4.1.1 図形プロパティのモード

図形プロパティには2つのモードがあり、モードによって編集できる内容が異なります。選択コマンドを実行中に[スペース]キーを押すことで、[図形グリップ点モード]と[矩形グリップ点モード(矩形選択)]を切り換えることができます。また、右クリックメニューの[矩形グリップ点モード]にチェックを付けると[矩形グリップ点モード]となり、チェックを外した場合は[図形グリップ点モード]となります。


図形グリップ点モード	矩形グリップ点モード
<p>右クリックメニューのチェックが外れているとき</p> 	<p>右クリックメニューのチェックが付いているとき</p> 
<p>それぞれの図形に対してグリップ点(青い四角形)が表示されます。図形の変形操作や、図形プロパティを使った図形属性の変更などが行えます。                  図形 RAPIDPRO17 以降に搭載された機能です。</p> 	<p>選択図形をすべて包含する矩形に対してグリップ点が表示されます。図形のコピー、移動、複写などの操作ができます。図形 RAPID16PRO 以前のバージョンの選択コマンドと同等の機能です。</p> 

## 4.1.2 図形を選択方法

マウスカーソルを図形に近づけるとハイライト色で表示され、その状態でクリックすると、ハイライト色の図形が選択状態となります。マウスを使って「範囲選択」を行うこともでき、矩形で囲まれた図形が選択されます。選択された図形は選択色で表示され、グリップ点が表示されます。

なお、グリップ点操作による編集ができない図形には、グリップ点は表示されません。


## 4.1.3 図形プロパティ機能への切り替え方法

コマンドを実行していない状態で図形を選択するか、[編集] - [選択] コマンド (  ) をクリックして図形を選択すると図形プロパティモードに切り替わります。

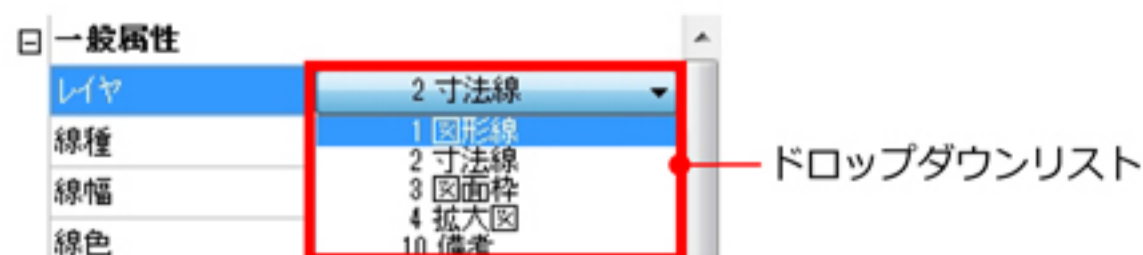
コマンドを終了するには、右クリックメニューの [コマンド終了] をクリックするか、マウスの右ボタンと左ボタンを押すことでコマンドを終了します。



## 4.1.4 共通の操作

コマンドを実行していない状態で図形を選択するか、または [編集] - [選択] コマンド (  ) をクリックして図形を選択します。[図形プロパティ] 画面上の項目をクリックしてフォーカスを [図形プロパティ] 画面上に移動後、編集可能な項目で、[Enter] キー、または [Tab] キーを押すと次の項目へフォーカスが移ります。

数値や設定を変更後、[Enter] キーや [Tab] キーを押してフォーカスを移動することで変更内容が確定し、同時に図形に変更内容が反映されます。また、ドロップダウンリストから選択して編集する場合は、作図エリアへマウスを移動するだけで反映および編集が終了します。

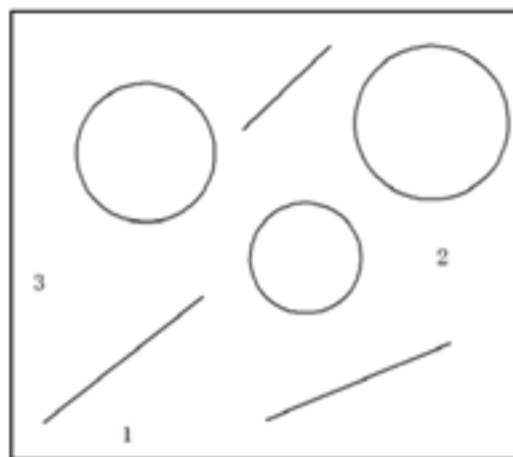


### 注意

□編集ロックされたレイヤにある図形を選択した場合、[図形プロパティ] 画面上に属性は表示されますが、編集はできません。

### 4.1.5 図形グリップ点モードの編集

図形グリップ点モードで図形を選択した場合、「1つの図形のみ選択」、「同じ要素の図形のみ選択」、「複数の要素の図形を選択」の3通りがあります。  
 以下のような円、線分、文字が作図された図面を例に説明します。



▶ 円を1つ選択した場合（1つの図形のみ選択）

選択した図形要素名と  
選択している数が  
表示されます

編集可能要素が  
表示されます

図形プロパティ	
円 (1)	詳細
☐ 一般属性	
レイヤ	1 レイヤ_1
線種	実線
線幅	細線 (0.30mm)
線色	
☐ 座標	
中心 X	150.000
中心 Y	150.000
半径	25.000
☐ 情報	
直径	50.000
周長	157.07963268
面積	1963.49540849

▶ 円だけを選択した場合（同じ要素の図形のみ選択）

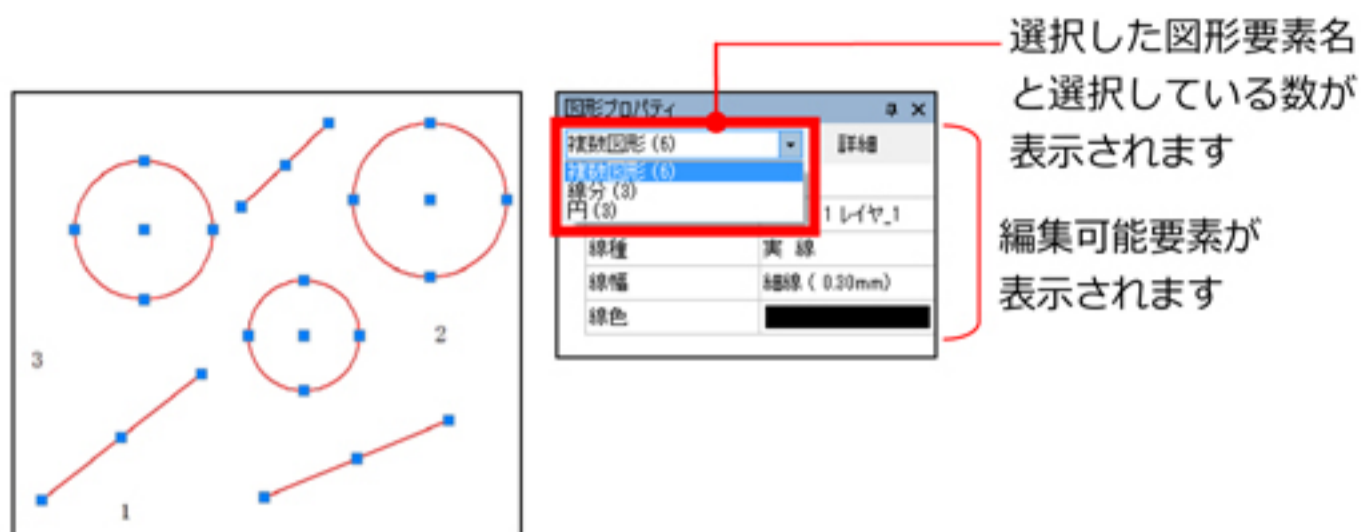
選択した図形要素名と  
選択している数が  
表示されます

編集可能要素が  
表示されます

図形プロパティ	
円 (3)	詳細
☐ 一般属性	
レイヤ	1 レイヤ_1
線種	実線
線幅	[可変数]
線色	
☐ 座標	
中心 X	[可変数]
中心 Y	[可変数]
半径	[可変数]
☐ 情報	
直径	[可変数]
周長	[可変数]
面積	[可変数]

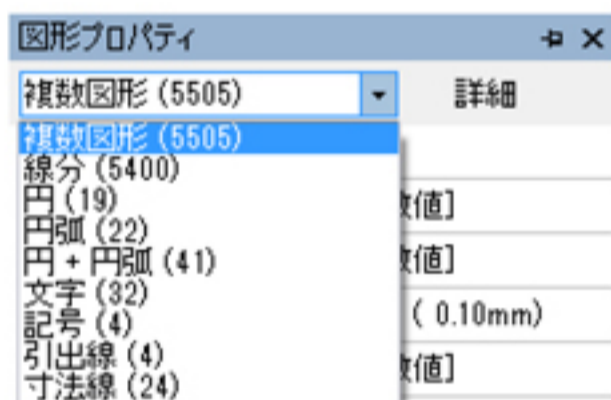


## ▶ 円と線を選択した場合（複数の要素の図形を選択）



「1つの図形のみ選択」の場合は、個々の図形の属性を参照、編集できます。  
 「同じ要素の図形のみ選択」の場合は、共通項目の参照ができますが、編集できる項目は制限されることがあります。

「複数の要素の図形を選択」した場合は、図形種ごとに分けて編集できます。



### 補足

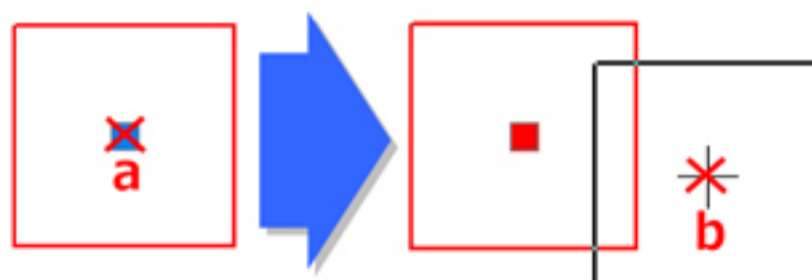
□グループ化されている図形の編集を行う場合は、グループを解除してから編集するか、一時的に [設定] - [グループ設定] コマンドで [グループ編集] のチェックを外し、グループ編集を OFF にしてから編集します。

※通常はこのグループ編集は ON の状態でご使用ください。

## 4.1.6 図形プロパティを使用した編集操作

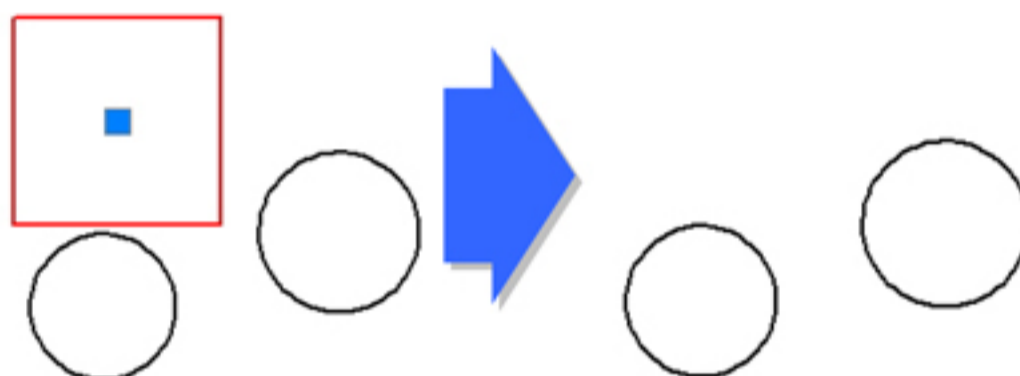
### 図形を移動する

図形を選択している状態で、図形中央のグリップ点 (a) をクリックし、移動先の点 (b) をクリックします。



### 図形を消去する

図形を選択している状態で、[Delete] キーを押します。



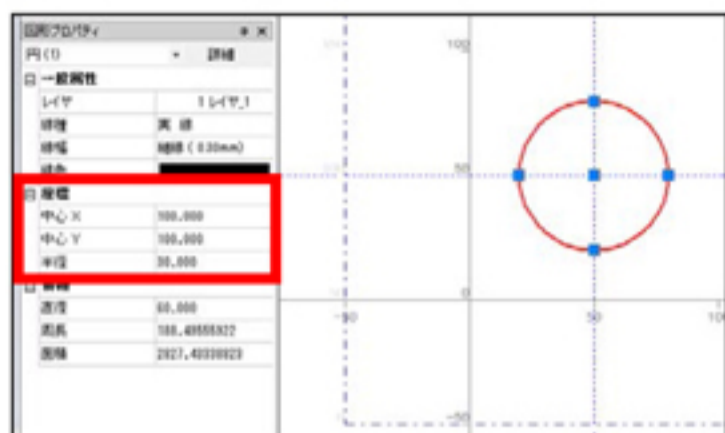
### 図形要素の様々な編集をする

図形を選択すると、[図形プロパティ] 画面に選択した図形の各属性が表示されます。レイヤ・線種・線幅・線色などの一般属性、座標値、長さなどの各値を変更できます。一般属性しか表示されない場合は、右クリックメニューの[矩形グリップ点モード]をクリックしてチェックを外します。

図形プロパティ	
円 (1)	詳細
一般属性	
レイヤ	1 レイヤ_1
線種	点 線
線幅	細線 ( 0.30mm)
線色	
座標	
中心 X	150.000
中心 Y	150.000
半径	25.000
情報	
直径	50.000
周長	157.07963268
面積	1963.49540849

## 補足

図形プロパティで指定できる座標値は、用紙に対する絶対原点を基準とした座標の「絶対座標」か、現在設定されている補助線原点を基準とした座標の「相対座標」のどちらかを選択できます。設定は、[設定] - [環境設定] コマンド ( ) の [図形プロパティ] で行います。



絶対座標



相対座標

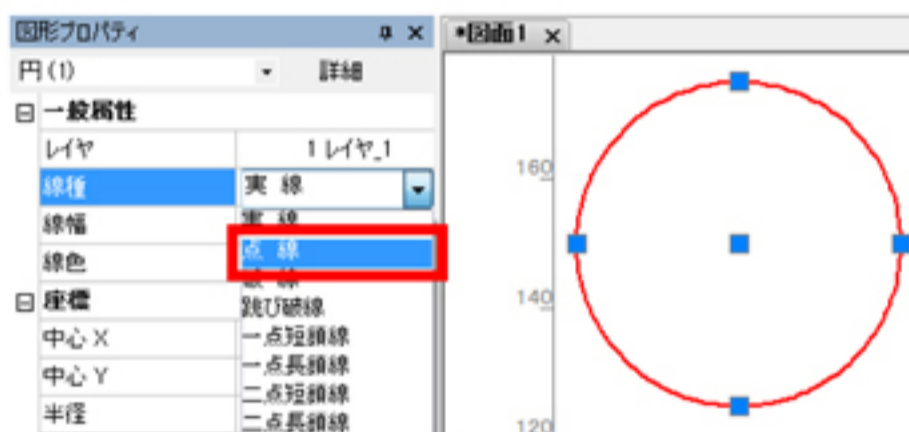
## 属性を変更する

線の種類を「実線」から「点線」に変更する場合

### 1. 図形を選択

[図形プロパティ] 画面に選択した図形の各属性が表示されます

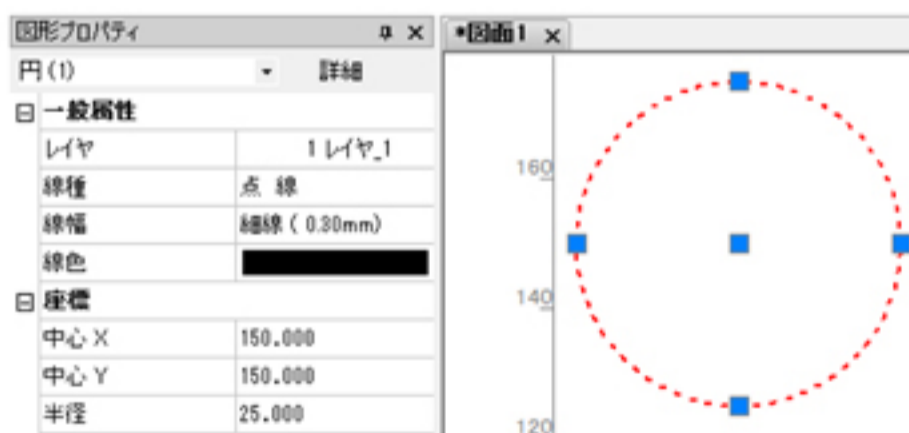
### 2. [線種] の一覧から [点線] をクリック



### 3. [Enter] キーを押すか、カーソルを

作図領域に移動

変更が反映されます



### 4. [Esc] キーを押す

選択が解除されます

## 文字を修正する

文字サイズ（文字高・文字幅）を「8」、文字フォントを「MSゴシック」にする場合

### 1. 文字を選択

【図形プロパティ】画面に選択した文字の属性が表示されます

※一般属性しか表示されない場合は、右クリックメニューの【矩形グリップ点モード】をクリックして、チェックを外します

### 2. 【文字高】と【文字幅】に「8」と入力

### 3. 【文字フォント】の一覧から【MSゴシック】をクリック

図形プロパティ	
文字 (1)	詳細
日 一般属性	
レイヤ	1レイヤ_1
線色	
日 文字	
文字列	正面図
上付き文字	
下付き文字	
後尾文字列	
日 文字サイズ <b>2</b>	
文字高	8.000
文字幅	8.000
文字間	0.000
日 フォント <b>3</b>	
文字フォント	MSゴシック
斜体	オフ

### 4. 【Esc】キーを押す 選択が解除されます

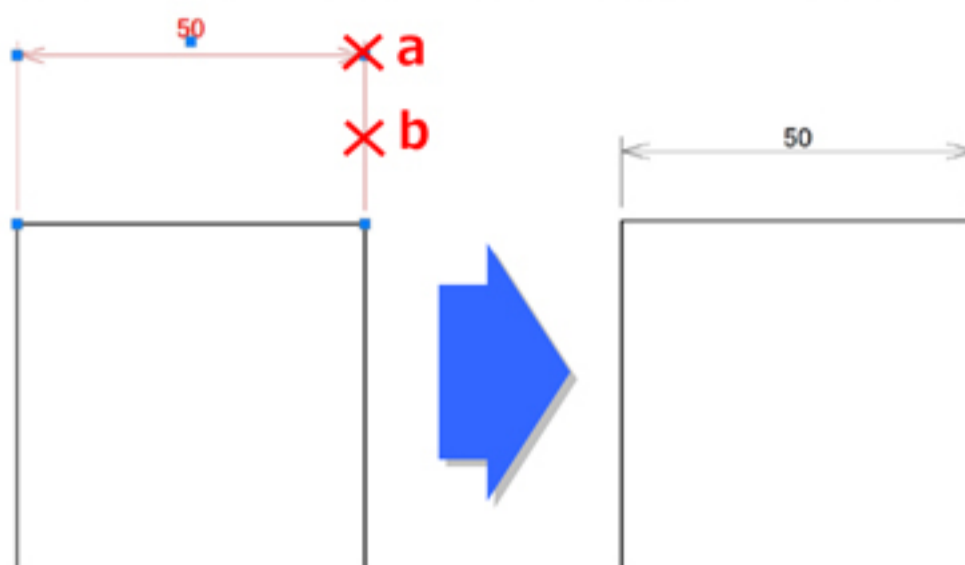
## POINT

□【図形プロパティ】画面では、文字サイズやフォントの変更のほか、文字列の内容の書き換えも行えます。



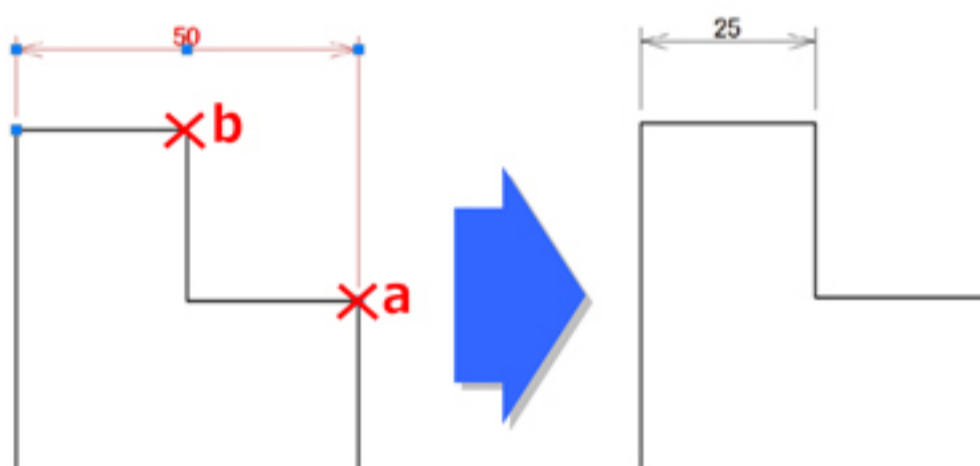
### 寸法線の位置を変更する

寸法線を選択し、右クリックメニューの[矩形グリッポイントモード]をクリックしてチェックを外します。寸法線の端点部分のグリッポイント(a)をクリックすると、寸法線がカーソルに合わせて移動します。任意の位置(この場合は点(b))でクリックすると、寸法線の位置が変更されます。



### 寸法線の長さを変更する

寸法線を選択し、右クリックメニューの[矩形グリッポイントモード]をクリックしてチェックを外します。グリッポイント(a)をクリックするとカーソルに合わせて寸法線の長さが変わります。変更したい長さ(この場合は点(b))でクリックすると、寸法線の長さや値が変更されます。



### POINT

[図形プロパティ] 画面から寸法線の文字サイズ、フォント、記号、記号サイズなども変更できます。